

第6回 瑞穂市議会報告並びに意見交換会

期 日	平成 29 年 2 月 5 日 (日)
場所時間	市民センター 14 : 00 ~ 16 : 00

- 1 . 開会あいさつ 14 : 00 ~

- 2 . 委員長あいさつ

- 3 . 議長あいさつ

- 4 . 議会報告
・ 委員会報告
 総務委員会

 産業建設委員会

 文教厚生委員会

- 休憩 (意見交換会のご意見・ご質問票の回収、精査) (10 分程度)

- 5 . 意見交換 (90 分) 14 : 30 ~

- 6 . 閉会あいさつ 16 : 00 (予定)

当日は裏面メモ

「意見交換会のあなたのご意見・ご質問」記入票

2月5日に「議会報告並びに意見交換会」を実施するにあたり、皆様からのご意見・ご質問を事前に募集します。（当日提出することもできます。）

お寄せいただいた内容については、当日、回答させていただく予定です。ただし、内容によっては後日の回答とさせていただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。

なお、記入票は郵送、FAXまたはEメール等で、1月25日（水）瑞穂市議会事務局必着をお願いします。

《テーマをご記入の上、ご意見・ご質問をお聞かせください。》

（テーマの例）議会改革・予算・インフラ整備・福祉・教育・防災・まちづくり など

【テーマ】
ご意見・ご質問内容：

あなたについてお聞かせください。

（お名前）

（ご住所）

（性別）： 男性 ・ 女性

（年齢）： 歳

（当日の出欠について） 出席 ・ 欠席 ・ 未定

＜提出先＞瑞穂市議会事務局（〒501-0293 瑞穂市別府1288）
TEL 058-327-4121・FAX 058-326-1336
Eメール gikai@city.mizuho.lg.jp

「意見交換会のあなたのご意見・ご質問」記入票

本日の議会報告後に、市民の皆様との意見交換会を実施します。

皆様からのご意見・ご質問を事前に把握させていただくため、あらかじめその内容をご記入いただき、議会報告の質疑、答弁終了後に回収させていただきますのでよろしくお願いいたします。

内容によっては、後日の回答とさせていただく場合もありますので、あらかじめご了承下さい。

なお、すでに郵送等で議会事務局に提出済の方は、再度提出する必要はありません。(追加のご意見・ご質問がある場合は、追加分のみ提出してください。)

《テーマをご記入の上、ご意見・ご質問をお聞かせください。》

(テーマの例) 議会改革・予算・インフラ整備・福祉・教育・防災・まちづくり など

【テーマ】
ご意見・ご質問内容：

あなたについてお聞かせください。

(お名前)

(ご住所)

※記入・無記入にかかわらず、下記へのご記入をお願いします。

(性別)： 男性 ・ 女性

(年齢)： 歳

(議会報告並びに意見交換会 H29/2/5 14時~16時 市民センター)

総務常任委員会 資料

穂積駅周辺 土地利用状況図

29. 1. 23開催 第3回瑞穂市
JR穂積駅圏域拠点化構想協議会
参考資料①-1



【公園・たまり場の不足】

- 公園は「人が溜まれる」施設や遊具が少なく、防災機能として利用できる場ではあるが、交流の場としての機能が果たされていない状況
- 日陰空間と緑の創出・配置を防犯性とセットにして、駅を中心としたネットワークが必要
- 絶対量が少ない上に活かせる環境にないため、利用促進のための工夫が必要

【災害時における防災性】

- 浸水想定は北側では1~2m、南側では2~5m未満となっており、避難場所とルートの確保が必要
- 戸建・木造・建築年数が古い建物が密集しており、且つ、6m未満の道路が多く（道路台帳より）災害時に建物の倒壊等により「歩行者の通行不可」となる可能性が高く、防災上の課題となる

【商業のにぎわいの低下】

- 駅周辺の居住者も現在は駅周辺店舗を利用しない・できない状況にあり、郊外のお店を利用している状況
- 居住者向けの店舗から駅利用者向けの店舗にシフトしても現在の駅の利用形態では、成立しない可能性
- 地域と駅利用者の両者の利用が可能で、自活率（地域が支えられる）が高まる方向性が必要

【住宅地としての魅力の低下】

- 瑞穂市全体として穂積駅南口側を中心とした空洞化が進行
→岐阜・大垣・安八との市境界周辺を選択
- 現在社会に対応した生活機能を持ち、若者世代の居住を受け入れられる駅前の有り方が求められる
- 敷地規模が狭いため、多世代で暮らすための建物や駐車場の確保が難しい

【空き店舗の状況】

- 空き店舗を活用する可能性がある企業はあるが、実際に活用できる店舗は少なく、利用希望者と所有者との意向のギャップがある

【瑞穂市の他市町村との関係性】

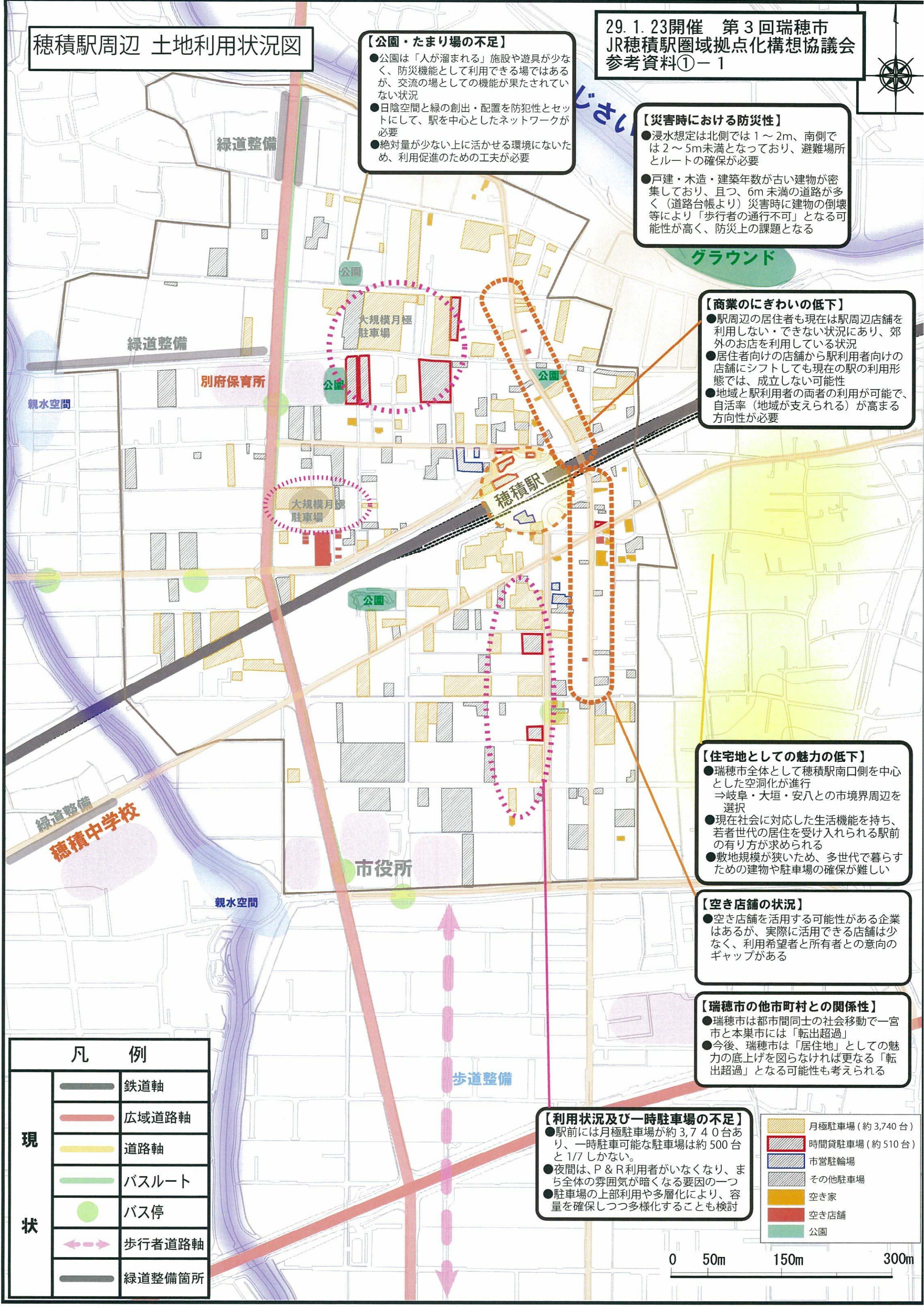
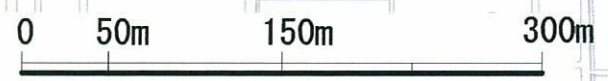
- 瑞穂市は都市間同士の社会移動で一宮市と本巣市には「転出超過」
- 今後、瑞穂市は「居住地」としての魅力の底上げを図らなければ更なる「転出超過」となる可能性も考えられる

【利用状況及び一時駐車場の不足】

- 駅前には月極駐車場が約3,740台あり、一時駐車可能な駐車場は約500台と1/7しかない。
- 夜間は、P&R利用者がいなくなり、まち全体の雰囲気は暗くなる要因の一つ
- 駐車場の上部利用や多層化により、容量を確保しつつ多様化することも検討

	月極駐車場 (約 3,740 台)
	時間貸駐車場 (約 510 台)
	市営駐輪場
	その他駐車場
	空き家
	空き店舗
	公園

凡 例		
現		鉄道軸
		広域道路軸
		道路軸
		バスルート
		バス停
	状	
		緑道整備箇所



穂積駅周辺 交通状況図

29. 1. 23開催 第3回瑞穂市
JR穂積駅圏域拠点化構想協議会
参考資料①-2



【駅前広場北口】

- 歩行者・送迎車・タクシー等の複数の交通モードの輻輳が発生している
- 現在の乗降所に加え、時間貸し駐車場のスペースを含めるとそれなりの面積があるが、有効活用できていない状況
- 集散機能の強化のためのバスの乗り入れ等を検討するため、ある程度のハード的改編や空間的な再編も視野に入れる必要

【防犯性の向上】

- 北口・南口共に駅利用者にとっては明るい雰囲気や夜の明るさを求めるが、生活圏としては求めている
- 空間的な明るさと併せ「見通し」「死角の排除」が必要

【駅前広場南口】

- 駅利用者は北口の方が370名程度多く、通勤時7:00～8:00が1時間に約2,900人(18.7%)の利用で最も多い
- 駅改札・昇降機能に対しても不満は多く、一体的な対応が望まれる
- 現在・将来の利用形態が大きく変化することが考え難く、ある程度のハード的改編や空間的な再編も視野に入れる一方で、北側も含め、使う側のモラルの向上も求められる。

【アクセス道路環境】

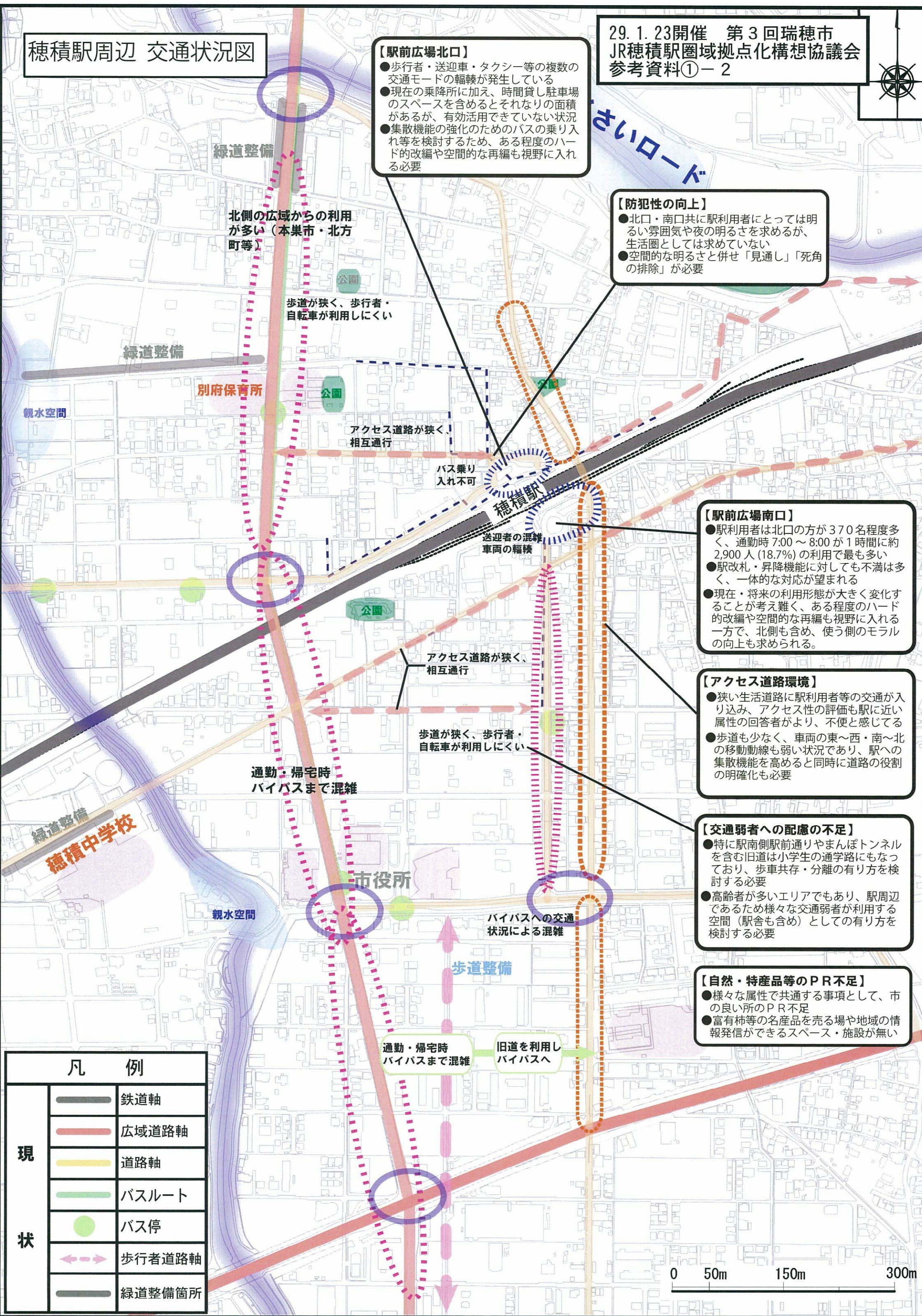
- 狭い生活道路に駅利用者等の交通が入り込み、アクセス性の評価も駅に近い属性の回答者がより、不便と感じてる
- 歩道も少なく、車両の東～西・南～北の移動動線も弱い状況であり、駅への集散機能を高めると同時に道路の役割の明確化も必要

【交通弱者への配慮の不足】

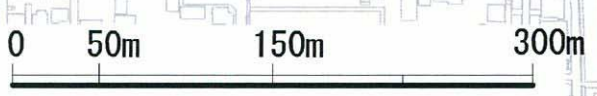
- 特に駅南側駅前通りやまんぼトンネルを含む旧道は小学生の通学路にもなっており、歩車共存・分離の有り方を検討する必要
- 高齢者が多いエリアでもあり、駅周辺であるため様々な交通弱者が利用する空間(駅舎も含め)としての有り方を検討する必要

【自然・特産品等のPR不足】

- 様々な属性で共通する事項として、市の良い所のPR不足
- 富有柿等の名産品を売る場や地域の情報発信ができるスペース・施設が無い



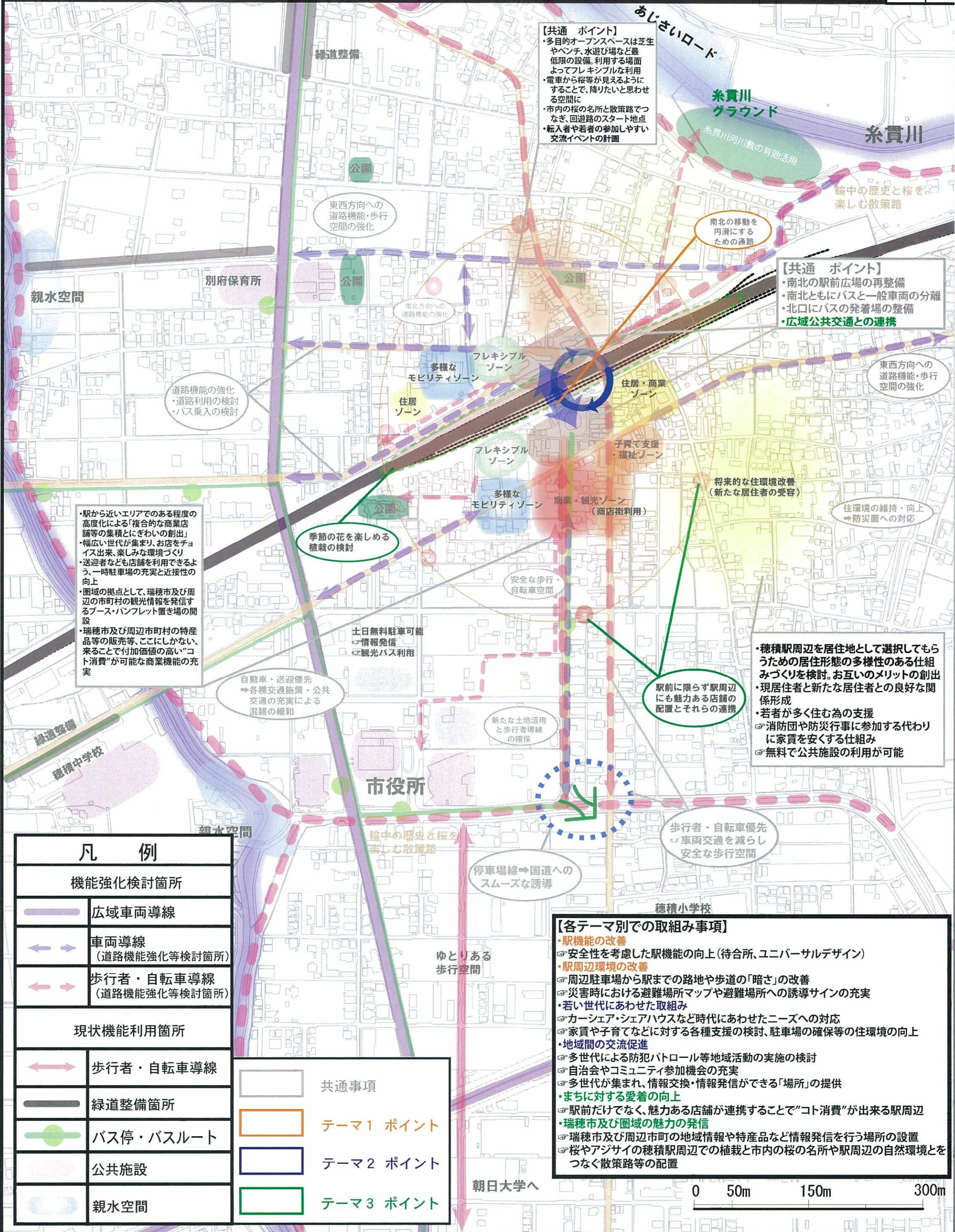
凡 例	
現 状	鉄道軸
	広域道路軸
	道路軸
	バスルート
	バス停
	歩行者道路軸
	緑道整備箇所





みんなの「心」をつ・つ・む場所 ほづみのエキチカ

～圏域のプラットフォームとして ヒト・モノ・コトをつなぐ・つむぐ・むすぶ～



・駅から近いエリアである程度の高度化による「複合的な商業店舗等の集積とにぎわいの創出」
 ・幅広い世代が集まり、お店をチョイス出来、楽しい環境づくり
 ・送迎者なども店舗を利用できるように、一時駐車場の充実と近接性の向上
 ・圏域の拠点として、瑞穂市及び周辺の市町村の観光情報を発信するブース・パンフレット置き場の開設
 ・瑞穂市及び周辺市町村の特産品等の販売等、ここにしかない、来ることで付加価値の高い「コト消費」が可能な商業機能の充実

・穂積駅周辺を居住地として選択してもらうための居住形態の多様性のある仕組みづくりを検討。お互いのメリットの創出
 ・現居住者と新たな居住者との良好な関係形成
 ・若者が多く住む為の支援
 ☑ 消防団や防災行事に参加する代わりに家賃を安くする仕組み
 ☑ 無料で公共施設の利用が可能

凡 例	
機能強化検討箇所	
	広域車両導線
	車両導線 (道路機能強化等検討箇所)
	歩行者・自転車導線 (道路機能強化等検討箇所)
現状機能利用箇所	
	歩行者・自転車導線
	緑道整備箇所
	バス停・バスルート
	公共施設
	親水空間

	共通事項
	テーマ1 ポイント
	テーマ2 ポイント
	テーマ3 ポイント



産業建設常任委員会 資料

穂積駅周辺の路上喫煙防止策

穂積駅北・南での路上喫煙防止策について調査・審議した。

- (1) 目的・効果 穂積駅周辺の路上喫煙防止によるたばこのポイ捨ての抑制及び穂積駅周辺の環境美化を図る。
- (2) 対策方針 駅南側及び北側に喫煙所を設置。



穂積駅北 イメージ図

〔喫煙場所〕



〔レイアウト〕

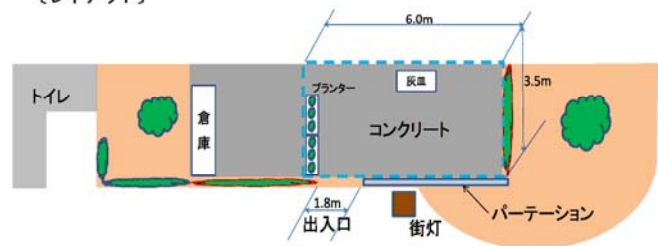


穂積駅南 イメージ図

〔喫煙場所〕



〔レイアウト〕



別府水源地配水池新設工事

ステンレス製配水池（直径26.8m 高さ11.5m 有効容量2,800m³ 建設費469,800千円）建設の進捗状況について説明を受けた。



野田歩道橋整備工事

野田新田、牛牧地内の五六川に架かる歩道橋下部工事（146,880千円）が着手され、2ヶ年工事により整備することの説明を受けた。



中小企業・小規模企業振興条例

小規模企業振興基本法に基づくに関する市条例制定について調査・審議した。

その他、本委員会・協議会の中では、空家対策に関する市の現状、一夜城周辺河川整備工事・東海環状自動車道整備工事（国土交通省）の市内での進捗状況について説明を受けた。

文教厚生常任委員会 資料

文教 関係 (教育委員会)

1 三保育所を、公私連携型保育所にします (「瑞穂市保育所整備計画」)

- A 老朽園舎の建て替え・移転 (穂積/牛牧第1 本田第1)
- B 待機児童解消対策 (小規模保育所等も)
- C 1小学校区1園整備します(保育所~小学校1年生をスムーズに繋ぎたい)

<公私連携型保育所にする理由>

- ① 公立保育所は、保育士が確保しにくい
- ② 公立保育所は、国の補助金が少ない

◎土地がある穂積保育所から始めます (H31年度~を目途)

2 その他

- 教育振興計画を作成します(中長期)
- 学力づくり (ICT化、読書のまち瑞穂)

待機児童数

(H28/10/1現在)

入所待ちは、

- ・待機児童数；23人
 - ・他に、41人が入所待ち
- 全体では64人

(年齢別内訳)

0歳児	27人
1歳児	24人
2歳児	13人

※ 委員会では、民営化の必要性と方法について何度も話し合われています

厚生 関係 (福祉部 市民部)

1 国民健康保険(国保)事業の運営は、H30年度から県単位になります

- 県から市町村の納付額が提示され、国保税額の決定と徴収は自治体がします
 - 瑞穂市は増額の可能性があり、激変緩和措置が必要になる場合も考えられます
- 当面、徴収は現在の方式です(医療分=a 平等割+b 均等割+c 所得割+d 資産割)

2 その他

- ・75歳以上に、タクシーチケットの配布(初乗り料金600円券2枚/月 H29/10月~)

※委員会では、基金について話し合われました